

活用実践事例

学校名	小学校				
授業日時	2014年12月3日	学年	2	教科	国語
単元名	読んで、せつめいのしかたを考えよう ～しかけカードの作り方～ 分かりやすくせつめいしよう ～おもちゃの作り方～				
単元の目標	<p>■「しかけカードの作り方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「しかけカードの作り方」を読んで、しかけカードを作り、「説明のしかた」について意識をもつことができる。 <p>■「おもちゃの作り方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おもちゃの作り方の手順に沿って、写真と照応させながらおもちゃ作りを説明する文章を書くことができる。 ・ 「おもちゃの作り方」の説明書を書き、順序を表すことばを正しく使うことができる。 ・ 書いた文章を友だち同士で読み合い、お互いの良さを伝えることができる。 				
単元の流れ	<p>■「しかけカードの作り方」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① しかけカード」がどんなものかを知る。学習計画を立てる。 ②・③ 教材文を読み、作り方の順序を調べ、作り方の見通しをもつ。〈作り方〉を読みながら、しかけカードを作る。 ④・⑤ 学習の手引きを読む。手引きにそって、該当する記述にサイドラインを引く。分かりやすかったところや言葉をノートに書く。筆者の「せつめいのこつ」を見つける。 ⑥ 教材文全文を通しての「こつ」を見つける。筆者の「せつめいの（書き方の）こつ」としてこつを整理し、まとめる。 <p>■「おもちゃの作り方」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 作ったおもちゃの説明書を書くことを知る。学習の進め方を確かめる。「けん玉の作り方」を読み、「せつめいのこつ」の使い方を確かめる。 ②・③ 写真を見ながら、おもちゃの説明書の〈前書き〉と〈材料と道具〉の部分を書く。写真を見ながら、おもちゃの説明書の〈作り方〉の部分を書く。 ④ 二人組で説明書の〈作り方〉の部分を読み返し、互いの良さを伝え合う。（本時） ⑤ おもちゃの説明書の〈遊び方〉の部分を書く。書いた説明書を読み返し、清書をする。 ⑥ 完成した説明書を読み合い、読んだ感想を伝え合う。 				
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二人組で説明書の〈作り方〉の部分を読み返し、互いの良さを伝え合うことができる。 				
本時の授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 少人数学習 <input type="checkbox"/> 習熟度別学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				

活用実践事例

ICT活用場面	
授業場所	普通教室
ICT機器活用場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者 <input type="checkbox"/> ICT支援員 <input type="checkbox"/> 授業づくり指導員
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用コンテンツ	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> SKYMENU <input type="checkbox"/> Schoology <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他 デジタルワークシート
タブレット活用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一人一台 <input type="checkbox"/> 学習班に一台
活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ おもちゃを作った時のタブレットPCの写真をしながら、作り方の説明を書かせたことで、その時の様子が思いだしやすくなった。 ・ 話し合いをする際にも、タブレットPCで写真を見ながら話し合うことで、書き方のよい所や書き足したらよい部分を見つけることが容易になった。 ・ 話し合いによって見つけたよいところと書き足しの部分とを書画カメラを使ってスクリーンに投影し、発表させることで、話し合いの内容を学級全体に広めることができた。

活用実践事例

授業の展開		
学習の流れ	ICT活用場面	ポイント
<p>【導入】 めあてをつかむ。 ・おもちゃの<作り方>を読み合い、友だちの良いところを見つける。</p> <p>「せつめいのこつ」を確認する。 ・順序を表す言葉 ・くわしくする言葉 ・数字 ・注意の文</p> <p>【展開】 二人組での話し合い方を知る。 ・「せつめいのこつ」を使っているところに赤線を引くこと。</p> <p>二人組で話し合う。 ・友だちの良いところを伝え合う。</p> <p>・分かりやすくするために書き足したら良いところを伝え合う。</p> <p>友だちにほめてもらったところやより分かりやすくなったところを全体で交流する。</p> <p>【まとめ】 本時の学習を振り返って感想を発表する。 次時の予告を聞く。 ・<おわり>の部分の<遊び方>を書き、説明書の清書すること。</p>	<p>電子黒板を使って、作ったおもちゃの写真を見る。</p> <p>電子黒板を使って、「せつめいのこつ」の使い方を振り返る。</p> <p>電子黒板を使って、線の引き方や書き足し方を知る。</p> <p>タブレットPCを使って、<作り方>の写真を見せながら話し合う。</p> <p>タブレットPCを使って、<作り方>の写真や動画を見ながらより分かりやすくなるように書き足す。</p> <p>書画カメラで学習プリントを撮って、電子黒板に投影する。</p>	<p>【言語についての知識・理解・技能】 順序を表す言葉を正しく使っているか。</p> <p>【関心・意欲・態度】 おもちゃの作り方の部分の説明を読み合い友だちの良いところを見つけようとしているか。</p> <p>【書くこと】 話し合ったことを生かして、作り方の説明が分かりやすく書けたか。</p> <p>【関心・意欲・態度】 友だちとの話し合いを通して、分かりやすく書けたところを振り返ろうとしている。</p>